

第1表 薬事監視（令和元年度）

事項 業種	許可・届出施設数	立入検査施行施設数	違反発見施設数	違反発見件数													
				無許可無届業	無承認品	不良品	不正表示品	虚偽・誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	処方箋医薬品の譲渡等	制限品目の販売	構造設備の不備	製造販売後安全管理不備	品質管理不備	その他	
体外 診断 用医薬品	製造業																
	製造販売業																
再生 医療製 等品	業務上取扱う施設																
	製造業																
	製造販売業																
	販売業	11															
	業務上取扱う施設																
計		5663	823	64	0	0	0	1	0	0	1	1	0	7	0	0	97

(2) 医薬品等の収去検査状況

厚生労働省からの指定品目について、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の規定に基づく収去を行った。結果は第2表のとおりである。

第2表 収去検査結果（令和元年度）

検査所 種類	国立医薬品食品衛生研究所			奈良県薬事研究センター		
	収去品目	検体数 (項目数)	不適数	収去品目	検体数 (項目数)	不適数
医薬品	国指定品目	1 (1)	※	県指定品目	3 (1)	0
化粧品	国指定品目	0	0	—	—	—

※結果判定待ち

(3) 無承認無許可医薬品等検査状況

厚生労働省からの指定品目について、買上調査を実施した。検査機関において有害成分等の検査を行った結果は、第3表のとおりである。

第3表 買上調査結果（令和元年度）

対象製品群	検査項目	検体数	不適数	検査機関
強壯用健康食品	シルデナフィル等	1	0	国立医薬品食品衛生研究所
筋肉増強用健康食品	ステロイド等	1	0	国立医薬品食品衛生研究所

7. 毒物劇物監視

(1) 監視状況

毒物及び劇物取締法に基づき毒物劇物の製造業、輸入業及び販売業等に対して立入検査等を行った結果は、表のとおりである。

表 毒物劇物監視（令和元年度）

業 種		登録・届出・許可施設数	立入検査実施施設数	違反発見施設数	毒物劇物又は政令で定める毒物劇物含有物の疑いのあ るものの除去	試験の結果毒物劇物又は政令で定める毒物劇物含有物であったもの	無登録・無届・無許可施設発見数
製造業	大臣登録分						
	知事登録分	13					
輸入業	大臣登録分						
	知事登録分	3					
一 般 販 売 業		270	11	2			
農業用品目販売業		89	12				
特定品目販売業		6					
電気めっき事業		6					
金属熱処理事業							
毒物劇物運送事業		1					
しるあり防除事業							
法第22条第5項の者							
計		388	23	2	0	0	0
特定毒物研究者		15					

(2) 毒物及び劇物の盗難・紛失事件及び流出・漏洩事故情報

毒物及び劇物の事件・事故発生情報は、「毒物及び劇物の盗難・紛失事件及び流出・漏洩事故情報の収集について（平成15年1月22日医薬化発第0122001号）」により、今後の毒物及び劇物の事件・事故対策に資するための事件・事故情報の共有化について示されている。

近年県内で発生を確認した状況は、以下のとおりである。

番号	毒物劇物の別と名称等	事件の概要	発生日と事業所等の業態	原因 (推定含む)	被害状況
1	劇物 クレゾール 50%	倉庫保管のクレゾール石鹼液ビン(500ml 1本)に荷物が落下してひびが入り、少量漏洩	H15.3.11 業務上取扱者	倉庫での保管不備	なし
2	毒物 硝酸 14.2% フッ酸 4.8%	トラックで運送中、ドラム缶が破裂し、中の液体が半径10mの範囲に飛散	H15.4.18 業務上取扱者	法第16条の運搬基準違反	・ドラム缶が近くの乗用車(無人)の後部を破損 ・付近の人が火傷により軽傷
3	劇物 臭化メチル	倉庫に保管していた臭化メチル製剤の盗難	H19.10.3 業務上取扱者	倉庫での保管不備	なし
4	劇物 水酸化ナトリウム 50%	水酸化ナトリウム製剤製造中に発火し、炎上。消防車からの放水が工場内ピットからあふれ、劇物を含んだ水が一部水路に流出。	H20.7.24 毒物劇物製造業	作業時の安全管理不備	なし

(2) 麻薬・覚醒剤取扱者数

麻薬・覚醒剤取扱者数の推移

(令和元年12月31日現在)

業種別		年						
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
麻薬取扱者	家庭麻薬製造業者	18	18	18	17	16	16	
	麻薬卸売業者	10	10	11	12	12	12	
	麻薬小売業者	419	436	451	467	483	497	
	麻薬管理者	147	156	156	160	160	168	
	麻薬施用者	2,681	2,750	2,791	2,935	3,056	3,159	
	麻薬研究者	59	60	63	64	68	68	
	計	3,334	3,430	3,490	3,655	3,795	3,920	
	麻薬診療施設	病院	72	73	74	73	75	75
		一般診療所	401	398	402	409	420	423
		歯科診療所	0	0	0	0	0	0
飼育動物診療施設		85	83	81	79	79	80	
計		558	554	557	561	574	578	
けし・大麻取扱者	けし耕作者	0	0	0	0	0	0	
	けし研究者	0	0	0	0	0	0	
	大麻研究者	3	4	4	4	4	4	
	大麻栽培者	0	0	0	0	0	0	
	計	3	4	4	4	4	4	
覚醒剤等取扱者	覚醒剤施用機関	国の指定	0	0	0	0	0	0
		県の指定	0	0	0	0	0	0
	覚醒剤研究者	4	5	5	5	5	5	
	覚醒剤原料取扱者	51	51	50	49	47	47	
	覚醒剤原料研究者	59	56	54	53	49	49	
	計	114	112	109	107	101	101	

(3) 家庭麻薬製造状況

県内の家庭麻薬製造業者は18社で、原料麻薬(ジヒドロコデインリン酸塩)の消費量及び製造品目数は下表のとおりである。

家庭麻薬製造業者の原料麻薬消費量及び製造品目数推移

年	製造業者数	総合感冒薬		鎮咳去痰薬		合計	
		数量(g)	品目数	数量(g)	品目数	数量(g)	品目数
23	18	265,200	23	34,820	16	300,020	39
24	19	350,920	34	38,410	23	389,330	57
25	18	542,730	37	28,620	24	571,350	61
26	18	501,380	36	31,830	23	533,210	59
27	18	729,820	37	28,930	22	758,750	59
28	18	798,580	41	48,500	20	847,080	61

(4) 麻薬卸売業者の麻薬譲渡状況

県内麻薬卸売業者（12業者）の麻薬診療施設等への譲渡数量は、下表のとおりである。

麻薬卸売業者の麻薬譲渡数量

品名	単位								R元
		H25	H26	H27	H28	H29	H30		
アヘンチンキ	ml	1,450	1,325	2,350	2,350	3,075	5,450	4,900	
アヘンチンキ・アトピオン注	A	300	280	350	350	260	190		
モルヒネ塩酸塩水和物	g	85	65	75	75	100	110	85	
モルヒネ塩酸塩錠	錠	23,280	21,760	21,200	21,200	10,080	10,480	13,120	
パシーフカプセル 30mg	C	900	1,350	400	400	2,150	2,650	600	
パシーフカプセル 60mg	C	1,000	50	250	250	200	750		
パシーフカプセル 120mg	C					50			
モルヒネ塩酸塩注(10mg)	A	16,470	17,330	14,410	14,410	12,860	17,410	14,410	
モルヒネ塩酸塩注(50mg)	A	3,300	1,490	2,375	2,375	1,180	1,710	1,265	
モルヒネ塩酸塩注(200mg)	A	155	435	310	310	100	790	405	
プレペノン50mg注シリンジ	本	550	765	1,570	1,570	635	315	675	
プレペノン100mg注シリンジ	本	335	20	20	20		15		
アンペック坐剤(10mg)	個	5,900	5,350	4,250	4,250	4,600	4,900	4,350	
アンペック坐剤(20mg)	個	2,800	1,450	1,100	1,100	750	450	600	
アンペック坐剤(30mg)	個	390	210	30	30	270	60	120	
オプソ内服液 5mg	包	41,940	43,940	41,820	41,820	44,320	38,980	34,040	
オプソ内服液10mg	包	23,520	15,260	18,220	18,220	12,920	18,080	9,880	
MSコンチン錠(10mg)	錠	29,500	26,400	28,000	28,000	22,900	22,400	18,800	
MSコンチン錠(30mg)	錠	9,100	12,600	7,800	7,800	4,300	3,000	3,500	
MSコンチン錠(60mg)	錠	1,000	800	100	100	1,100	100	500	
ピーガード錠20mg	錠	50	200						
ピーガード錠30mg	錠	250	250						
カディアンカプセル(20mg)	個		50				50	50	
カディアスティック粒30mg	包	50							
モルペス細粒2%(0.5g)	包	10,240	8,800	10,800	10,800	13,000	4,160	7,080	
モルペス細粒6%(0.5g)	包	1,880	440	840	840	240	160	160	
MSツワイスロンカプセル10mg	C	240	1,800	1,520	1,520	800	160	680	
MSツワイスロンカプセル30mg	C			160	160			40	
コデインリン酸塩散10%	g	8,600	7,750	6,400	6,400	4,400	3,300	2,900	
コデインリン酸塩錠	錠	18,750	18,550	18,350	18,350	17,100	10,900	10,250	
ジヒドロコデインリン酸塩	g	310	35	60	60	305	1,855	1,610	
ジヒドロコデインリン酸塩散10%	g			100	100				
複方オキシコドン注射液	A	320							
オキノーム散2.5mg(オキノーム散0.5%)	包	53,970	50,190	47,100	47,100	60,120	62,280	56,250	
オキノーム散5mg(オキノーム散0.5%)	包	143,730	116,850	117,030	117,030	114,840	112,950	119,640	
オキノーム散10mg(オキノーム散0.5%)	包	20,340	2,040						
オキノーム散10mg(オキノーム散1%)	包	2,490	24,270	23,040	23,040	28,860	26,010	29,220	
オキノーム散20mg(オキノーム散2%)	包		1,050	2,910	2,910	2,490	1,050	5,460	
オキシコチン錠 5mg	錠	224,300	168,920	143,040	143,040	141,760	53,840	2,780	
オキシコチン錠10mg	錠	18,400	32,780	37,220	37,220	31,340	10,480	420	
オキシコチン錠20mg	錠	51,700	49,540	37,300	37,300	41,120	12,700	800	
オキシコチン錠40mg	錠	20,100	8,620	11,380	11,380	3,100	1,260		
オキシコンチンTR錠5mg	錠						98,020	138,460	
オキシコンチンTR錠10mg	錠					100	26,840	30,100	

品名	単位								R元
		H25	H26	H27	H28	H29	H30		
オキシコンチンTR錠20mg	錠						21,180	32,600	
オキシコンチンTR錠40mg	錠						4,560	7,780	
オキシコドン徐放錠5mg	錠					3,520	13,900	20,860	
オキシコドン徐放錠10mg	錠						4,240	5,600	
オキシコドン徐放錠20mg	錠					720	2,360	2,980	
オキシコドン錠2.5mg	錠					820	2,720	5,600	
オキシコドン錠5mg	錠					20		2,160	
オキシコドン錠10mg	錠							160	
オキシコドン錠20mg	錠							100	
オキシコドン徐放カプセル5mg	C		36,600	55,480	55,480	67,820	63,140	39,580	
オキシコドン徐放カプセル10mg	C			40	40	1,580	1,980	1,920	
オキシコドン徐放カプセル20mg	C		7,800	8,320	8,320	11,740	14,640	12,140	
オキシコドン徐放カプセル40mg	C		3,000	3,120	3,120	800	440	3,100	
オキファスト注10mg	g	5,240	5,750	8,060	8,060	15,400	14,460	16,540	
オキファスト注50mg	g	3,460	2,455	2,540	2,540	2,750	2,670	680	
メテバニール錠2mg	錠							300	
ナルサス錠2mg	錠					1020	5,900	35,760	
ナルサス錠6mg	錠					780	5,360	26,920	
ナルサス錠12mg	錠							2,260	
ナルサス錠24mg	錠							680	
ナルラピド錠1mg	錠					1260	11,140	65,800	
ナルラピド錠2mg	錠					560	6,400	46,600	
ナルラピド錠4mg	錠							2,500	
ナルベイン注2mg	A						1770	10,610	
ナルベイン注20mg	A						250	1,320	
コカイン塩酸塩	g	10	10	15	15	10	35	10	
ペチゾン塩酸塩注(35mg)	A	3,220	3,760	4,380	4,380	6,520	6,620	6,580	
ペチゾン塩酸塩注(50mg)	A	6,980	6,770	7,930	7,930	7,220	6,700	6,230	
ペチロルファン注	A	70	40	80	80	50	30	30	
フェンタニル注0.1mg	A	83,210	83,050	80,620	80,620	74,470	80,490	79,140	
フェンタニル注0.25mg	A	12,335	15,090	12,455	12,455	13,685	15,575	20,145	
フェンタニル注0.5mg	A	16,620	17,495	19,800	19,800	24,380	26,830	25,980	
デユロテップMTパッチ2.1mg	枚	9,985	7,685	6,395	6,395	4,500	3,875	3,200	
デユロテップMTパッチ4.2mg	枚	10,930	7,855	6,565	6,565	5,155	3,645	3,260	
デユロテップMTパッチ8.4mg	枚	2,315	1,685	770	770	1,030	705	510	
デユロテップMTパッチ12.6mg	枚	1,185	870	805	805	590	495	395	
デユロテップMTパッチ16.8mg	枚	1,010	540	585	585	690	195	145	
フェンタニル3日用テープ2.1mg「HMT」	枚	405	385	295	295	240	460	255	
フェンタニル3日用テープ4.2mg「HMT」	枚	760	890	540	540	480	270	240	
フェンタニル3日用テープ8.4mg	枚	120	115	20	20	20	80	5	
フェンタニル3日用テープ12.6mg「HMT」	枚	85	420	235	235	255	30	25	
フェンタニル3日用テープ16.8mg	枚	10	20	90	90				
フェントステープ0.5mg	枚						161	5,271	
フェントステープ1mg	枚	20,993	18,571	24,962	24,962	31,402	31,073	26,341	
フェントステープ2mg	枚	20,363	18,956	25,319	25,319	28,812	24,318	28,525	
フェントステープ4mg	枚	4,403	4,046	4,389	4,389	4,165	5,649	4,592	
フェントステープ6mg	枚	1,743	2,226	1,757	1,757	3,521	2,758	2,415	

品名	単位								R元
		H25	H26	H27	H28	H29	H30		
フェントステープ8mg	枚	973	1,515	1,911	1,911	1,673	2,485	798	
ワンデュロパッチ0.84mg	枚	5,607	5,817	4,165	4,165	4,585	5,082	5,138	
ワンデュロパッチ1.7mg	枚	5,446	5,530	3,773	3,773	3,108	1,897	2,401	
ワンデュロパッチ3.4mg	枚	1,918	2,079	1,995	1,995	2,079	2,891	1,400	
ワンデュロパッチ5mg	枚	931	1,029	28	28	28	161		
ワンデュロパッチ6.7mg	枚	1,407	700	1,827	1,827	161	287	231	
フェンタニル1日用テープ 0.84mg	枚					1,330	1,302	1,288	
フェンタニル1日用テープ 1.7mg	枚					938	630	525	
フェンタニル1日用テープ 3.4mg	枚					280	252	441	
フェンタニル1日用テープ 6.7mg	枚					98	7		
フェンタニルクエン酸塩1日用1mg	枚						42	42	
フェンタニルクエン酸塩1日用2mg	枚						63	385	
フェンタニルクエン酸塩1日用4mg	枚						21	560	
イーフェンバツカル錠50 μ g	錠	80	880	2,100	2,100	1,780	560	1,080	
イーフェンバツカル錠100 μ g	錠	20	220	40	40	160	280	40	
イーフェンバツカル錠200 μ g	錠	40	60	400	400	1,560	580	20	
アブストラル舌下錠100 μ g	錠	40	6,880	11,120	11,120	9,720	16,080	16,040	
アブストラル舌下錠200 μ g	錠	40	1,960	3000	3000	3760	4080	5,400	
アブストラル舌下錠400 μ g	錠		240	120	120	80	40	1,320	
アルチバ静注用 2mg	A	26,905	28,440	28,715	28,715	21,665	15,085	14,615	
アルチバ静注用 5mg	A	4,395	4,070	4,005	4,005	4,475	4,335	2,405	
レミフェンタニル静注用2mg	A					12,360	19,925	22,210	
レミフェンタニル静注用5mg	V							1,900	
メサペイン錠5mg	錠			600	600	720	2,520	7,400	
メサペイン錠10mg	錠					40	520	800	
タペンタ錠25mg	錠		200	6,120	6,120	10,760	10,840	11,680	
タペンタ錠50mg	錠		40	120	120		80	200	
タペンタ錠100mg	錠		80	4,600	4,600	4,920	4,600	6,680	
ケタラール静注用50mg	V	965	845	1,115	1,115	1,070	1,595	1,215	
ケタラール静注用200mg	V	932	612	526	526	469	712	733	
ケタラール筋注用500mg	V	1,150	907	865	865	1,191	1,006	1,129	
ケタミン注5%	A	19	12	21	21	21	11	20	
ケタミン注10%	A	70	85	65	65	40	115	365	

(5) 令和元年度 奈良県薬物乱用防止啓発活動実施状況

1. 不正大麻・けし撲滅運動（令和元年5月1日～令和元年6月30日）

- ポスター・パンフレット等の配布
不正大麻・けし撲滅運動の県民への周知のため、ポスター等の配布を行った。
→ 各市町村、医師会、歯科医師会、薬剤師会、各警察署等
- 不正大麻・けしパトロールの実施
→ 不正大麻・けしの発見、除去のために県内を巡回し、パトロールを行った。

◇不正けし栽培(自生)発見の推移

年 度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
発見件数	8	5	6	3	2	9	5
発見本数	379	180	587	1119	68	773	465

◆令和元年度 発見(件数及び本数)の内訳 <市町村別>

発 見 場 所	奈良市	桜井市	田原本町	合 計
発 見 件 数	2	2	1	5
発 見 本 数 <株>	143	42	280	465

2. 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動（令和元年6月20日～令和元年7月19日）

- 街頭キャンペーンの実施
→ 6・26ヤング街頭キャンペーンとして、令和元年6月22日(土)に近鉄奈良駅前行基広前広場において実施した。
- ポスター・パンフレット等の配布
→ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の県民への周知のために各種の地域団体に対してキャンペーン用のポスター等を配布した。
薬事関係団体、医師会、歯科医師会、薬剤師会、各警察署、各ライオンズクラブ等
- 広報誌等による啓発
→ 奈良テレビ放送等において6・26ヤング街頭キャンペーン(近鉄奈良駅前行基広場)の様子が放映・掲載される等、マスメディアを通じた啓発を行う事ができた。
- 国連支援募金
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動と併せて、薬物乱用防止活動を実施している世界のNGOに国連を通じて援助する目的のため、キャンペーン会場において街頭での募金活動を行うとともに、地域団体に対しても同様の募金の協力を求めた。

3. 麻薬・覚醒剤乱用防止運動（令和元年10月1日～令和元年11月30日）

- 街頭キャンペーンの実施
→薬物乱用防止街頭キャンペーンとして、令和元年11月15日（金）に、イオンモール橿原において実施した。
また、この際、薬物乱用防止に功績のあった方々へ表彰状の贈呈を行った。
- ポスター・パンフレット等の配布
→麻薬・覚醒剤乱用防止運動の県民への周知のために各種の地域団体に対してキャンペーン用のポスター等を配布した。
各市町村、薬事関係団体、医師会、歯科医師会、
薬剤師会、各ライオンズクラブ、民生児童委員連合会等

4. 薬物乱用防止指導員活動

- 奈良県薬物乱用防止指導員の委嘱状況（令和2年3月末時点）
総数321名
・民生児童委員：122名
・学校薬剤師：77名
・登録販売者：50名
・保護司：45名
・ライオンズクラブ：15名
・少年補導員：12名
- ◆令和元年9月10日（火）上記指導員及び県内学校教員に対する研修会を実施。
講師 奈良県警察本部刑事部組織犯罪対策課 警部補 上田 大和 氏
演題 「薬物事犯の現状について」
講師 薬務課 主任調整員兼薬物監視係長 吉川 正人
演題 「薬物乱用防止指導員業務について」
講師 近畿厚生局麻薬取締部 指定薬物専門官 稲葉 靖忠 氏
演題 「薬物の害悪について」
講師 奈良県教育委員会事務局保健体育課 西岡 知子 氏
演題 「学校における薬物乱用防止教室の現状等について」
講師 奈良県精神保健福祉センター 対馬 千尋 氏
演台 「奈良県精神保健福祉センターにおける薬物回復プログラムの取り組み」
- 薬物乱用防止指導員を通じての啓発
・市町村などにおいて実施されている各種の集会・研修会等でパンフレット、リーフレット及び啓発物品等を配布している。
・薬物乱用防止啓発に関するキャンペーンなどに参加することで県民に対して薬物乱用防止の啓発を行っている。
・薬物乱用防止指導員が小学校・中学校において薬物乱用防止教室を行って啓発活動を行っている。

5. 学校等啓発講演会

- | | | |
|---------------|------------|---------------|
| ◇奈良県立大学（県警合同） | －薬物乱用防止教室－ | （平成31年 4月 5日） |
| ◇西の京高等学校 | －薬物乱用防止教室－ | （令和元年 9月25日） |
| ◇市立右京小学校 | －薬物乱用防止教室－ | （令和元年12月 5日） |
| ◇奈良市平城東中学校 | －薬物乱用防止教室－ | （令和元年12月12日） |
| ◇高取中学校 | －薬物乱用防止教室－ | （令和元年12月16日） |
| ◇香芝市立三和小学校 | －薬物乱用防止教室－ | （令和2年 1月 9日） |

6. 薬物相談窓口の設置

県下5保健所(奈良市保健所含む)及び精神保健福祉センター、薬務課での相談窓口において薬物に関する相談を実施。

(令和元年度)

	来所相談	電話相談	相談(その他)	計
中和保健所	1	0	8	9
郡山保健所	0	2	0	2
吉野保健所	0	0	0	0
内吉野保健所	0	0	0	0
精神保健福祉センター	14	6	0	20
奈良市保健所	2	1	2	5
薬務課	0	4	0	4
合計	17	13	10	40

◇相談薬物の内訳 (※重複含む)

- ・覚醒剤 : 23件
- ・麻薬 : 5件
- ・大麻 : 8件
- ・有機溶剤 : 0件
- ・危険ドラッグ等 : 4件

◆過去相談件数

- ・平成30年度 : 50件
- ・平成29年度 : 20件
- ・平成28年度 : 23件
- ・平成27年度 : 28件
- ・平成26年度 : 56件

9. 国有ワクチン（抗毒素）の供給

国有ワクチン（抗毒素）とは、患者発生の予測ができないため需給の見込みが極めて困難であるものや、患者発生頻度は少ないものの国民の保健衛生上欠くことができないものとして、国が備蓄する医薬品のことをいいます。

国有ワクチン（抗毒素）については、緊急時に対応できるよう、厚生労働省が医薬品メーカーから買い上げ、全国9箇所（北海道、宮城、新潟、埼玉、大阪、山口、香川、熊本、沖縄）で備蓄されています。

これらの供給については、昭和26年8月6日付薬発第357号「国有ワクチン供給要領」に基づき、都道府県からの供給申請及び緊急時における医療機関からの供給要請に対して、速やかに供給できるよう対策が取られています。

国有ワクチン（抗毒素）の供給体制

